

## 職業選択幅広げて

### 大分市でフェスタ

県内の大学生や短大生に職業選択の幅を広げてもらう「シゴト発見フェスタ」が15日、大分市の大分大旦野原キャンパスであった。地元企業や団体が職務内容などを説明し、学生は総務担当や現場社員から生の声を聞いた。



約300人の学生が参加したシゴト発見フェスタ

営業や商品企画、技術開発、バイヤーなど34の職種別にブースを設置。学生は事前に受診した職業適性検査の結果を参考にしながらブースを訪問した。

営業職を中心に話を聞いた別府大3年の友永葵さん(20)は「県内の企業がたくさん集まっていて、実際に働いている人の話を聞けるのが魅力。とても参考になった」と話した。

イベントは、県内の自治体、大学、経済団体などをつくる「おおいた地域連携プラットフォーム」の主催。約50社・団体がブースを出し、学生1〜3年約300人が参加した。

(江藤嘉寿)